



日光御社参籠
73
之

ワ 3
1440

ワ 3
1440



享保十三甲午
日光御社系扣

全

徳川史料

典制

二六

七

門 773
號 1440

抄本 在 家 公 事 簿 月 日 光 山 正
佛 法 宗 師 住 持 寺 原 十 二 年 七 月 十 七 日 寫
法 華 經 卷 第 一 卷

大 同 書 院 藏

藏 書 印

大 同 書 院 藏

大同書院

卷

事 亦 甲 子 日 光 山 正 佛 法 宗 師 住 持 寺 原 十 二 年 七 月 十 七 日 寫
法 華 經 卷 第 一 卷
一 西 元 一 一 〇 〇 年 十 一 月 十 七 日 寫
一 大 同 書 院 藏 書 印

明治廿九年二月十日

大同書院藏書

但万石を以て其の約を以てし其の昔に其の事ありしに
其の事ありしに其の事ありしに其の事ありしに
其の事ありしに其の事ありしに其の事ありしに
其の事ありしに其の事ありしに其の事ありしに
其の事ありしに其の事ありしに其の事ありしに

何れに其の事ありしに
其の事ありしに其の事ありしに

七月廿六日

大河使中書
奥津津也也



七月廿六日
大河使中書
奥津津也也
其の事ありしに其の事ありしに其の事ありしに
其の事ありしに其の事ありしに其の事ありしに
其の事ありしに其の事ありしに其の事ありしに

七月廿六日
大河使中書
奥津津也也
其の事ありしに其の事ありしに其の事ありしに
其の事ありしに其の事ありしに其の事ありしに
其の事ありしに其の事ありしに其の事ありしに

右の如く沙汰下付に用ひて候事候に付、

此の如く
昭徳堂より
右の如く沙汰

右の如く沙汰下付に用ひて候事候に付、

七月廿七日

右の如く沙汰下付に用ひて候事候に付、

昭徳堂より

右の如く沙汰下付に用ひて候事候に付、

昭徳堂より

右の如く沙汰下付に用ひて候事候に付、

昭徳堂より

右の如く沙汰下付に用ひて候事候に付、

昭徳堂より

右の如く沙汰下付に用ひて候事候に付、

昭徳堂より

昭徳堂より

右の如く沙汰下付に用ひて候事候に付、

昭徳堂より

右の如く沙汰下付に用ひて候事候に付、

昭徳堂より

昭徳堂より

右の如く沙汰下付に用ひて候事候に付、

昭徳堂より

家持の六波羅、中務の藤原朝宗、左衛門の藤原朝光、右衛門の藤原朝光、

少輔の藤原朝光、少将の藤原朝光、大納言の藤原朝光、

大納言の藤原朝光、大納言の藤原朝光、大納言の藤原朝光、

八月十日

松平清直

平朝光、中務の藤原朝光、少将の藤原朝光、

大納言の藤原朝光、大納言の藤原朝光、大納言の藤原朝光、

大納言の藤原朝光、大納言の藤原朝光、大納言の藤原朝光、

井伊掃部

平朝光、中務の藤原朝光、少将の藤原朝光、大納言の藤原朝光、

信

平朝光、中務の藤原朝光、少将の藤原朝光、大納言の藤原朝光、

八月十二日

松平清直

平朝光、中務の藤原朝光、少将の藤原朝光、大納言の藤原朝光、

大納言の藤原朝光、大納言の藤原朝光、大納言の藤原朝光、

大納言の藤原朝光、大納言の藤原朝光、大納言の藤原朝光、

大納言の藤原朝光、大納言の藤原朝光、大納言の藤原朝光、

大納言の藤原朝光、大納言の藤原朝光、大納言の藤原朝光、

大納言の藤原朝光、大納言の藤原朝光、大納言の藤原朝光、

里々々々々々

斗心可なり... けは... 道は...

印在... 勸告

大... 市人... 杉... 丹... 丹...

新所入... 物... 丹... 丹...

寂... 尾... 杉... 丹... 丹...

寂... 坊... 梅... 念... 伊...

右... 道... 杉... 丹... 丹...

右... 道... 杉... 丹... 丹...

別紙

日光... 御... 杉... 丹... 丹...

日光... 御... 杉... 丹... 丹...

日光... 御... 杉... 丹... 丹...

日光... 御... 杉... 丹... 丹...

一... 杉... 丹... 丹...

日光... 御... 杉... 丹... 丹...

日光... 御... 杉... 丹... 丹...

一... 杉... 丹... 丹...

一... 杉... 丹... 丹...

別紙

今夜日長 仰社系より法体が勤苦なる面法接
如く日長又ありてあすの心づきぬ事申すは
とてふ旬の心

八月

大事書月法信美節書なるも来たるは堅く
元日山輝ち去るは八月十日より
信美書お 仰社系月法信美

八月十日

平柳林 小山林 山田法古
岩根林 仰社系 山口法古
書又法体 仰社系 仰社系

古河石 大石林 山口林 長谷川石

大石法系より法信美 仰社系

一 仰社系より法信美

長谷川石

大事書月法信美節書なるも来たるは堅く
元日山輝ち去るは八月十日より
信美書お 仰社系月法信美

八月

大事書月法信美節書なるも来たるは堅く
元日山輝ち去るは八月十日より
信美書お 仰社系月法信美

威人信五郎信重とて入念の事なり

一 来年日比谷川に往きておぼろの宮に
二 城の沙汰に在りしは、沙汰の御機嫌に、此の御機嫌に

一 城の御機嫌に、此の御機嫌に、此の御機嫌に

一 此の御機嫌に、此の御機嫌に

一 沙汰の御機嫌に、此の御機嫌に、此の御機嫌に

一 此の御機嫌に、此の御機嫌に、此の御機嫌に

一 此の御機嫌に、此の御機嫌に、此の御機嫌に

右の御機嫌に、此の御機嫌に、此の御機嫌に

一 沙汰の御機嫌に、此の御機嫌に、此の御機嫌に

一 此の御機嫌に、此の御機嫌に、此の御機嫌に

八月十八日

一 此の御機嫌に、此の御機嫌に、此の御機嫌に

一 此の御機嫌に、此の御機嫌に、此の御機嫌に

但、此の御機嫌に、此の御機嫌に、此の御機嫌に

一 此の御機嫌に、此の御機嫌に、此の御機嫌に

一 掛治子屋敷用事

一 掛治子屋敷用事

一 掛治子屋敷用事

一 掛治子屋敷用事

一 掛治子屋敷用事

一 掛治子屋敷用事

八月

日光に掛治子屋敷用事

一 掛治子屋敷用事

一 掛治子屋敷用事

一 掛治子屋敷用事

一 千六百石金子九百石在座

池田清純様へ送る人持付拾人

一 掛治子屋敷用事

一 掛治子屋敷用事

掛治子屋敷用事

一

八月

先

掛治子屋敷用事

掛治子屋敷用事

八月

掛治子屋敷用事

在... 記

八月十八日 沙... 記

... 記

... 記

... 記

... 記

... 記

... 記

... 記

... 記

... 記

伊小生

山内

真醫

在... 記

巨... 記

... 記

... 記

... 記

... 記

... 記

... 記

... 記

... 記

... 記

... 記

... 記

... 記

... 記

... 記

... 記

... 記

... 記

... 記

... 記

... 記

河内郡在長安下流... 河内郡在長安下流... 河内郡在長安下流...

中京大寺... 中京大寺... 中京大寺... 中京大寺...

仁木園字... 仁木園字... 仁木園字... 仁木園字...

大入保... 大入保... 大入保... 大入保...

上田之... 上田之... 上田之... 上田之...

大志忠... 大志忠... 大志忠... 大志忠...

小中... 小中... 小中... 小中...

乃...

古清波

中京大寺

仁木園

山...

仁木園

仁木園

仁木園

仁木園

仁木園

仁木園

仁木園

仁木園

仁木園

仁木園

仁木園

仁木園

仁木園

仁木園

仁木園

仁木園

出...
...
...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

心... 心... 心... 心...

奥...

吉...

山...

山...

山... 山... 山...

山...

山...

山... 山...

山...

山...

山...

山... 山...

山... 山...

山...

山...

山...

山...

山...

山... 山... 山...

山...

山... 山...

山... 山...

山...

山... 山...

山... 山...

山...

山... 山...

山... 山...

山...

何れも他たるも、一書に於て、
一書に於て、

一書に於て、

一書に於て、

一書に於て、

一書に於て、

一書に於て、

一書に於て、

一書に於て、

一書に於て、

一書に於て、

一書に於て、

一書に於て、

一書に於て、

一書に於て、

一書に於て、

一書に於て、

一書に於て、

一書に於て、

一書に於て、

何れも他たるも、一書に於て、
一書に於て、

一書に於て、

一書に於て、

一書に於て、

一書に於て、

一書に於て、

一書に於て、

一書に於て、

一書に於て、

一書に於て、

一書に於て、

一書に於て、

一書に於て、

一書に於て、

一書に於て、

一書に於て、

一書に於て、

一書に於て、

一書に於て、

右の諸君は此の世の中を如何に過すべしと云ふ事を知る

此の世の中

沙流の祖氏も人

汽田の祖氏も人

此の世の中

四國波三人

此の世の中

此の世の中

此の世の中

此の世の中

右の諸君は此の世の中を如何に過すべしと云ふ事を知る

此の世の中

客人数

此の世の中

此の世の中

此の世の中

此の世の中

此の世の中

此の世の中

此の世の中

此の世の中

此の世の中

此の世の中

此の世の中

此の世の中

此の世の中

此の世の中

此の世の中

大平山古九十九村

九月一日

此の世の中

此の世の中

皇清の御事候様御座候事
御事候様御座候事
御事候様御座候事
御事候様御座候事

御事候様御座候事
御事候様御座候事
御事候様御座候事
御事候様御座候事

御事候様御座候事
御事候様御座候事
御事候様御座候事
御事候様御座候事

御事候様御座候事
御事候様御座候事
御事候様御座候事
御事候様御座候事

御事候様御座候事
御事候様御座候事
御事候様御座候事
御事候様御座候事

御事候様御座候事
御事候様御座候事
御事候様御座候事
御事候様御座候事

御事候様御座候事
御事候様御座候事
御事候様御座候事
御事候様御座候事

御事候様御座候事
御事候様御座候事
御事候様御座候事
御事候様御座候事

御事候様御座候事
御事候様御座候事
御事候様御座候事
御事候様御座候事

御事候様御座候事
御事候様御座候事
御事候様御座候事
御事候様御座候事

大官御座候事
御事候様御座候事

御事候様御座候事

岩槻
行

津波のさう

中山島ヶ地

萩原七五郎

古河
日光

梶川のさう

五力銀八のさう

石谷十郎

十月廿二日

岩

一 本宮月日光 御社奉る御徳を以て中法入用と申し
 御徳のさう候ししと申す事と申す申す事
 万々大なる事と申す事と申す事と申す事
 二 此の事なるおとす事と申す事
 一 法光と申す事と申す事と申す事
 大なる事と申す事と申す事と申す事

しやうと申す事と申す事と申す事
 二 此の事なるおとす事と申す事

一 本宮月日光の御徳と申す事と申す事
 二 此の事なるおとす事と申す事
 三 此の事なるおとす事と申す事
 四 此の事なるおとす事と申す事
 五 此の事なるおとす事と申す事
 六 此の事なるおとす事と申す事
 七 此の事なるおとす事と申す事
 八 此の事なるおとす事と申す事
 九 此の事なるおとす事と申す事
 十 此の事なるおとす事と申す事

未九月廿二日

右の通りと申す事

古解事の内事と申す事と申す事
 此の事なるおとす事と申す事

一十月廿日

是

一 本年四月、日光山に於て、高代所より、藤原公光
と云ふ、諸君、藤原公光と云ふ、而して、日光山に於て、
日光山と云ふ、土佐守と云ふ、公光と云ふ、藤原公光と云ふ、
この藤原公光と云ふ、高代所より、日光山に於て、
日光山と云ふ、土佐守と云ふ、公光と云ふ、藤原公光と云ふ、

一 或は、一、本年、四月、日光山に於て、高代所より、藤原公光
と云ふ、諸君、藤原公光と云ふ、而して、日光山に於て、
日光山と云ふ、土佐守と云ふ、公光と云ふ、藤原公光と云ふ、
この藤原公光と云ふ、高代所より、日光山に於て、
日光山と云ふ、土佐守と云ふ、公光と云ふ、藤原公光と云ふ、

一 本年、四月、日光山に於て、高代所より、藤原公光と云ふ、
諸君、藤原公光と云ふ、而して、日光山に於て、日光山と云ふ、
土佐守と云ふ、公光と云ふ、藤原公光と云ふ、この藤原公光と云ふ、
高代所より、日光山に於て、日光山と云ふ、土佐守と云ふ、公光と云ふ、
藤原公光と云ふ、

未十月

右の如し、是也

一 本年、四月、日光山に於て、高代所より、藤原公光と云ふ、
諸君、藤原公光と云ふ、而して、日光山に於て、日光山と云ふ、
土佐守と云ふ、公光と云ふ、藤原公光と云ふ、この藤原公光と云ふ、
高代所より、日光山に於て、日光山と云ふ、土佐守と云ふ、公光と云ふ、
藤原公光と云ふ、

一 十月廿七日

是

一 本年、四月、日光山に於て、高代所より、藤原公光と云ふ、
諸君、藤原公光と云ふ、而して、日光山に於て、日光山と云ふ、
土佐守と云ふ、公光と云ふ、藤原公光と云ふ、この藤原公光と云ふ、
高代所より、日光山に於て、日光山と云ふ、土佐守と云ふ、公光と云ふ、
藤原公光と云ふ、

うきうきいふはなうきうきいふはな

ちきりいふはなうきうきいふはな

一日光沙法系入行新子沙法系入行

買存河川日吉平白身河世法地園向能法告告日人

淡沙飯出河沙法系入河原系 全校に能法告告上り

新境山曹平 新境山曹平 惟聖業をてふ 杉下川

太代くくくくくくくくくくくく

一淡沙つて日光沙法系入行新子沙法系入行

くくくくくくくくくくくくくくくく

公方極上法地をてふ

伊豆の沙法系入行新子沙法系入行

伊豆の沙法系入行新子沙法系入行

伊豆の沙法系入行新子沙法系入行

伊豆の沙法系入行新子沙法系入行

伊豆の沙法系入行新子沙法系入行

伊豆の沙法系入行新子沙法系入行

伊豆の沙法系入行新子沙法系入行

伊豆の沙法系入行新子沙法系入行

伊豆の沙法系入行新子沙法系入行

伊豆の沙法系入行新子沙法系入行

伊豆の沙法系入行新子沙法系入行

伊豆の沙法系入行新子沙法系入行

右

大沖寺

香色

右

左

松下

松

桂村

右

小中

村

松

右

古

古

松

右

日

古

松

右

左

古

古

古

中

右

中

右

右

中

右

中

右

中

右

中

右

中

右

中

右

中

右

中

右

中

右

中

右

中

右

中

右

中

右

中

一 大

一 大

一 大

一 大

一 大

一 大

一 大

一 大

一 右三ヶ所大切立取込...
一 中尾山門立取込...
一 中尾山門立取込...

一 糸橋口 糸田老 竹橋 紙子橋 一橋 津橋
吉登橋 上橋橋 遊池橋 杉老橋 日笠作

一 右三ヶ所大切立取込...
一 中尾山門立取込...
一 中尾山門立取込...

一 一柳青木建場本
支店橋 新橋 丸橋 赤坂橋 上橋 芝下

一 大切立取込...

新代橋 新大橋 柳橋 新橋 昌年橋

中尾山門立取込...
七日立 新橋 新橋 新橋

八日立 新橋 新橋 新橋

九日立 新橋 新橋 新橋
新橋 新橋 新橋
新橋 新橋 新橋

十日

杉平周防書

十日、五平書

杉平北前書

十日

杉平尾張書

杉平尾張書

十日

尾張書

十日、尾張書

杉平尾張書

十日

尾張書

十日、尾張書

杉平尾張書

十日

尾張書

十日、尾張書

杉平尾張書

十日

日光 仰社 杉平尾張書

一町中 杉平尾張書

一町中 杉平尾張書

一町中 杉平尾張書

一町中 杉平尾張書

一町中 杉平尾張書

一町中 杉平尾張書

一町中 杉平尾張書

一町中 杉平尾張書

一町中 杉平尾張書

此は... 人... 二月

二月

...

一 湯... 湯...

...

...

一 湯... 湯...

...

一 湯... 湯...

...

一 湯... 湯...

...

...

一 湯... 湯...

...

...

...

一 湯... 湯...

...

...

...

一 店不夜常之事... 一 送... 公相... 一 一...

一 店不夜常之事... 一 一... 一 一... 一 一... 一 一... 一 一...

享保十三申四月... 五人組...

申
一三月廿七日

一 〇〇〇〇

布衣

四波人

右名曰光之沙汰... 合張...

一 〇〇〇〇 中列...

一 〇〇〇〇 〇〇〇〇

一 〇〇〇〇 〇〇〇〇

一 〇〇〇〇 〇〇〇〇

一 〇〇〇〇 〇〇〇〇

百人

〇〇〇〇

〇〇〇〇

一 〇〇〇〇

〇〇〇〇

〇〇〇〇

〇〇〇〇

一 〇〇〇〇 中興...

〇〇〇〇

林大...

一 〇〇〇〇

〇〇〇〇

〇〇〇〇

〇〇〇〇

〇〇〇〇

〇〇〇〇

〇〇〇〇

〇〇〇〇

〇〇〇〇

〇〇〇〇

〇〇〇〇

一 〇〇〇〇

〇〇〇〇

一 〇〇〇〇 〇〇〇〇

一 〇〇〇〇 〇〇〇〇

一 〇〇〇〇 〇〇〇〇

一 〇〇〇〇 〇〇〇〇

一 〇〇〇〇

一 〇〇〇〇 〇〇〇〇

一 〇〇〇〇

一 櫻 二 延 三 中 五 十 二

一 四月十日 ^{古河} 御近城 御近中 御近物 御近人

御近人 御近人 上 御近中 御近中 御近中 御近中

御近中 御近中 御近中 御近中 御近中 御近中

一 四月十五日 ^{中 城 御 近} 御近中 御近中 御近中 御近中

御近人

御近物 御近物 御近物 御近物 御近物 御近物

御近物 御近物 御近物 御近物 御近物 御近物

御近物 御近物 御近物 御近物 御近物 御近物

御近人

一 御近中 御近中 御近中 御近中 御近中 御近中

御近中 御近中 御近中 御近中 御近中 御近中

御近中 御近中 御近中 御近中 御近中 御近中

一 四月十五日 ^{御 近 中} 御近中 御近中 御近中 御近中

御近中 御近中 御近中 御近中 御近中 御近中

御近中 御近中 御近中 御近中 御近中 御近中

一 四月十五日 ^{御 近 中} 御近中 御近中 御近中 御近中

御近中 御近中 御近中 御近中 御近中 御近中

一 御近中 御近中 御近中 御近中 御近中 御近中

御近中 御近中 御近中 御近中 御近中 御近中

御近中 御近中 御近中 御近中 御近中 御近中

合夜 又
比高夜多 比高夜多 比高夜多 比高夜多
二回夜多 中夜多 比高夜多 比高夜多

合夜 又
比高夜多 比高夜多 比高夜多 比高夜多
二回夜多 中夜多 比高夜多 比高夜多

合夜 又
比高夜多 比高夜多 比高夜多 比高夜多
二回夜多 中夜多 比高夜多 比高夜多

合夜 又
比高夜多 比高夜多 比高夜多 比高夜多
二回夜多 中夜多 比高夜多 比高夜多

合夜 又
比高夜多 比高夜多 比高夜多 比高夜多
二回夜多 中夜多 比高夜多 比高夜多

二 五月十日 比高夜多 比高夜多 比高夜多 比高夜多

比高夜多 比高夜多 比高夜多 比高夜多
比高夜多 比高夜多 比高夜多 比高夜多

比高夜多 比高夜多 比高夜多 比高夜多
比高夜多 比高夜多 比高夜多 比高夜多

比高夜多 比高夜多 比高夜多 比高夜多
比高夜多 比高夜多 比高夜多 比高夜多
比高夜多 比高夜多 比高夜多 比高夜多
比高夜多 比高夜多 比高夜多 比高夜多

宣德十一年正月

一 抄次 宣德十一年正月

冲星流

公方核

大地之核

出冲

冲上辰

冲上辰

大冲一字冲 称星核

冲上辰

冲上辰 冲上辰 冲上辰

冲上辰 冲上辰 冲上辰

冲上辰 冲上辰 冲上辰

冲上辰 冲上辰 冲上辰



